



第48回 全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会

全道優勝大会



準決勝へコマを進めるのは？ 緊迫した試合の結果は？

大会2日目、昨日から降った雨の影響と今後予想される雨の予報を踏まえ、特別ルールとして『7回ゲーム』で行われ、4球場で2回戦8試合及び準々決勝4試合の熱戦が繰り広げられました！

二セコ町運動公園野球場

【二セコ町職 1・8 白糠町職】

立ち上がり二セコは白糠の守備の乱れをつき1点を先制したものの、地に勝る白糠が着実に得点を重ね6回コールドで二セコをふりきった。



今回が初出場の新セコは、地元の大応援を背にエース中田投手が粘投を見せ健闘したものの力及ばなかった。

【名寄市職 7・5 函館市消防協】
序盤から点の取り合いとなった一戦は函館が先行し名寄が追いつく展開。6回表函館はノーアウト1・2塁のチャンスをつくるも名寄の板垣投手が踏ん張り2者連続三振でピンチを切り抜ける。6回裏名寄は四球で出したランナーを手堅く返しこの試合ではじめてリードを奪い、そのまま逃げ切った。名寄の4番金澤選手は4打点の活躍でチームを引っ張った。

【白糠町職 12・1 名寄市職 12】
1回名寄は先頭打者高橋選手の2塁打を足掛かりに1点を先制するもその裏すぐに白糠に逆転を許す。白糠はその後も攻撃の手を緩めず追加点を重ね5回コールドで勝利をおさめた。白糠の平下投手は悪天候の中でも名寄打線を1安打に抑える好投を見せた。

喜茂別町営野球場

【北見消防協 2・3 南幌町職】

序盤の2回までは北見消防小野垣投手、南幌伊藤投手の好投によって双方とも得点を許さなかった。3回表に北見消防渡辺選手のタイムリーヒットで2点を先制したが南幌は6回に1点を返し、最終回紺野選手のタイムリーで同点。1アウト満塁から4番草沢選手がエラーを誘い、見事サヨナラ逆転勝利をおさめた。

【江差町職 0・6 石狩市職 0・6】

石狩は初回4番鈴木選手のタイムリーと5番薩来選手の本塁打によって4点を先制し6回にも2点を追加した。石狩の獅子内、部田投手は江差の攻撃を被安打1本のみで見せた。勝利をおさめた。



【南幌町職 0・6 石狩市職 0・6】

石狩は3回表にノーアウト満塁から薩来選手のタイムリーヒットを含め、打者 巡の猛攻によって5点を挙げた。その後6回に追加点を加え勝利した。石狩の平田投手は南幌を被安打2本で8三振をうばう好投を見せた。

京極町営野球場

【北見市労連 2・10 土別市職 0・7】

序盤はお互いの投手がランナーを背負いながらも無失点に抑える。土別は中盤2本の本塁打を含む9本の長短打で大量得点を奪い試合を決めた。北見は4回に四球と右中間への長打で1点を返し、さらに相手のエラーで点数を追加するも力及ばず敗退した。

【北広島市職 16・9 様似町職 16】

北広島は序盤から打線が爆発し、初回を除く全イニングで得点を重ね16点をもぎとった。一方様似は3番大宮選手が2打席連続本塁打を放つも力及ばず5回コールドで北広島が準々決勝へコマを進めた。



【土別市職 0・7 北広島市職 0・7】

北広島は初回に3点を先制し、その後も順調に追加点を重ねた。一方土別は北広島の名和投手の好投により得点をすることができず無得点。名和投手は、この試合9奪三振で完封した。

倶知安町営野球場

【上川町職 2・0 赤平市職 2・0】

上川は1回裏に赤平三浦投手の立ち上がりを攻め1点を先制。5回にさらに1点を追加しリードを広げる。投げては上川の三浦投手が要所、要所を抑え勝利する。



【新冠町職 5・1 小樽市職 5・1】

投手戦の様相で始まった試合だったが3回裏より急に激しくなったのが小樽のエラーを誘発。1ヒット3エラーで新冠が2点を先制。4回に小樽は石渡選手痛烈な2塁打で1点を返す。新冠は4回6回にも追加点を挙げ試合の流れをキープ。新冠は4回途中から登板した原口投手は小樽の反撃を抑えて勝利した。

【上川町職 5・7 新冠町職 5・7】

激しい雨の降る中試合が始まり、1回にお互い2点ずつ得点する。激しい雨の影響で50分の中断をし試合を再開するもグラウンドコンディションによるエラーや長短打により新冠が3点を追加。4回上川も1点を返し追い上げるが6回に新冠は2点を追加しリードを広げる。最終回、上川は最後まであきらめないプレーで2点を返したが反撃も及ばず新冠が勝利した。